

2. 連結決算の概要

当年度の収支につきましては、収入面では、販売電力量の減少はありましたが、燃料価格の上昇に伴う燃料費調整制度の影響や本州方面への電力融通の実施などにより、営業収益（売上高）は、前年度に比べ681億円（12.0%）増加の6,344億円となり、これに営業外収益を加えた経常収益は、693億円（12.2%）増加の6,386億円となりました。

支出面では、石炭火力発電所の稼働を高めるなど経営全般にわたる効率化に努めましたが、「発電用原子炉施設の安全性に関する総合評価」（ストレステスト）への対応などに伴う泊発電所1・2号機の長期停止や本州方面への電力融通の実施による燃料費の増加などにより、営業費用は、前年度に比べ1,088億円（20.8%）増加の6,319億円となり、これに営業外費用を加えた経常費用は、1,083億円（20.1%）増加の6,483億円となりました。

以上により、営業損益は24億円の利益、経常損益は96億円の損失となりました。また、繰延税金資産の回収可能性に関する会計監査人との協議結果などを踏まえ、法人税等調整額に繰延税金資産の取崩し額を計上したことなどにより、当期純損益は、720億円の損失となりました。

連結収支比較表

(単位：百万円)

		当年度 (A)	前年度 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 % (A)/(B)
経常収益	営業収益（売上高）	634,439	566,272	68,166	112.0
	電気事業営業収益	614,419	544,748	69,671	112.8
	その他事業営業収益	20,019	21,524	△1,505	93.0
	営業外収益	4,213	3,026	1,187	139.2
	合計	638,653	569,299	69,353	112.2
経常費用	営業費用	631,956	523,074	108,881	120.8
	電気事業営業費用	614,509	504,160	110,348	121.9
	その他事業営業費用	17,446	18,913	△1,467	92.2
	営業外費用	16,365	16,936	△570	96.6
	合計	648,322	540,011	108,311	120.1
〔営業損益〕		[2,482]	[43,198]	[△40,715]	[5.7]
経常損益		△9,669	29,287	△38,957	—
湯水準備金引当又は取崩し		4,895	4,357	538	112.3
特別損失		—	4,923	△4,923	—
税金等調整前当期純損益		△14,565	20,007	△34,572	—
法人税等		57,150	7,522	49,628	759.8
少数株主損益調整前当期純損益		△71,716	12,484	△84,201	—
少数株主損益		350	502	△151	69.7
当期純損益		△72,066	11,982	△84,049	—

(注) 営業損益、経常損益、税金等調整前当期純損益、少数株主損益調整前当期純損益、少数株主損益、当期純損益欄の△は、損失を示しております。

連結対象会社

連結子会社	持分法適用会社
北海電気工事(株) 北電興業(株) 北海道パワーエナジー(株) 苫東コージェネ(株) ほくでんエネジー(株) 北海道総合通信網(株)	北海道計器工業(株)、北電総合設計(株)、 ほくでんサービス(株)、ほくでん情報テクノロジー(株)、 (株)エナジーフロンティア、(株)ほくでんスポーツフィールド、 北海道フットフロンティア(株)、(株)ほくでんアソシエ